日本計量新報
計測と科学
毎週日曜日発行
日本計量新報社
東京都江東区亀戸7丁目62-16
〒136-0071 TEL 03-5628-7070
FAX 03-5628-7071
http://www.keiryou-keisoku.co.jp/
振替口座　00140−5−12935
購読料年間 25,000円（消費税別）

計量団体・業界・機関合同賀詞交歓会を開催

2020年1月8日、グランドアーク半蔵門で

計量計測関連業界の新年賀詞交歓会が各地で開かれている。計量計測関係の11団体と本紙が主催する「計量団体・業界・機関合同賀詞交歓会」が1月8日、東京都千代田区のグランドアーク半蔵門で開かれ、主催団体の関係者、経済産業省、産総研、関東地区の計量行政関係者などが参集した。

鍋島孝敏会長が主催者あいさつ

飯田祐二経産省産業技術環境局長、臼田孝計量標準総合センター長が祝辞

「計量団体・業界・機関合同賀詞交歓会」は11時開会。鍋島孝敏日本計量振興協会（日計振）会長が主催の11団体1社を代表してあいさつした。

来賓を代表して経済産業省飯田祐二産業技術環境局長と産業技術総合研究所（産総研）の臼田孝計量標準総合センター長が祝辞を述べた。

日本電気計器検定所の豊木則行理事長の乾杯の発声で、参会者は新年のあいさつを交わした。

中締めは、松村徹日本環境測定分析協会会長による一本締め。

鍋島日計振会長

■団体の密接な連携・協力が必要不可欠

鍋島日計振会長は次のようにあいさつした。

昨年は、国際単位系SIの定義が改定されたのにともない、5月に計量単位令が改定公布され記念すべき年となった。

政省令改正により指定検定機関の新設及び自動はかりが特定計量器に追加等民間の参入促進の方向性が強く打ち出され、昨年4月より検定がスタートした。この新しい制度による自動はかりを中心とした壮大な検定システムを実効あるものとして構築・運用していくためには、今後は、関係機関・事業者・団体および計量士との間の密接な連携が不可欠である。

計量団体・業界・機関合同賀詞交歓会のようす

■データが大事な時代

飯田局長

飯田祐二産業技術環境局長は次のようにあいさつした。

オリンピックイヤーや関西大阪での万博など、今後の状況を意識しながらイノベーションに取り組んでいきたい。温暖化対策も待ったなしの段階に来ている。

このような状況のなかでデータが大事な時代、付加価値の源泉になっている。そのなかで、正確な計量を担保していくことなどは変わってはいけないところであるが、変えなくてはならないところがあるのが計量である。自動はかりの規制が始まることであるとか、質量の定義がキログラム原器から物理定数によるものに変更になり、バイオなど新しい分野の質量測定に貢献していくなど変化してきている。スマートメーターに関しても電力制度改革と一体で議論されている。

オープンイノベーションが大事である。これは皆様の協力なくしてはできないのでよろしくお願いしたい。

TANITA
デジタルスケール
TL-280
見やすい
バックライト付
大型表示
¥33,000（税抜）

■計量のイノベーションを

臼田NMIJセンター長

臼田孝産総研計量標準総合センター（NMIJ）長は次のようにあいさつした。

質量の単位であるキログラムの定義が変わって初の新年を迎えた。すでに、産総研から新しい定義による質量、電流、熱力学温度の校正証明書が発行されている。それによる変化がなかったとしたら、それは私どもの活動が問題なく遂行されていることの証明である。

このように計量は縁の下の力持ちであるが、長期的にはバイオ分野や創薬、温暖化対策、資源探査、量子コンピュータの開発などさまざまなイノベーションに貢献するものと信じている。

計量行政に関しても、自動はかりの型式承認にしっかり取り組んでいく。

さまざまな改革が必要である。皆さんと連携し、一緒に計量のイノベーションをやり、よりよい未来をつくっていきたい。

【主催団体（順不同）】▽日本計量振興協会▽日本電気計器検定所▽日本品質保証機構▽日本電気計測器工業会▽日本環境測定分析協会▽日本分析機器工業会▽日本計量機器工業連合会▽東京都計量協会▽全国計量器販売事業者連合会▽日本計量証明事業協会連合会▽日本圧力計温度計工業会▽日本計量新報社

3271・3272号を合併号とし、1月19日付で発行します。

定量計量専用機
Pack NAVI
速くハカル、
楽にツメル

Yamato
大和製衡株式会社　tel:078-918-5577
http://www.yamato-scale.co.jp/

今週の主な記事

計量団体・業界・機関合同賀詞交歓会 ①面
計量関連機関年頭あいさつ ②面
産業技術環境局長表彰紹介(3)、計量記念日行事(6) ③面
NMS研究会座談会(2) ④⑤面
メートル法の起源(2) ⑥⑦面
田中舘愛橘とその時代(11)　その12 ⑧⑨面
経済と経営観測アンケート(1) ⑩面
社説、マネジメントシステムのための計量トレサ研究会ほか ⑪面
第70回計量士国家試験実施 ⑫面

全紙面1月のIDとPW
ID：5140
PW：r5kg4kpa

SHIMADZU
Excellence in Science

分析天びん
Advanced Performance UniBloc Balances
APシリーズ
AP225W
APシリーズ最上位モデル
(ひょう量220g/最小表示0.01mg)
220gまでのフルレンジ
セミミクロ計量を実現

オプション
スマートホルダ
標準付属(AP225Wのみ)
さまざまな容器への
直接計量をサポートします。

※イオナイザはオプションです。
使って実感！APシリーズ
モニター特価でご提供
モニターキャンペーン実施中
分析天びんの新規購入、旧機種の更新を検討されている方にオススメです！
※2020年3月末まで
もっと詳しく知りたい方は 島津 APシリーズ 検索
https://www.an.shimadzu.co.jp/
株式会社 島津製作所　分析計測事業部